



小片 保 先生
1916-1980

縄文人骨と即身仏・ミイラ研究の先達

小片 保 回顧展

—その人と業績—

1959年から1980年まで新潟大学医学部教授(第一解剖学)の任にあたった故小片保先生が、昨年生誕百年を迎えました。今回の展示では、自然人類学者としてのみならず、考古学研究との関わりやミイラ研究の成果、趣味の俳句を通じての中田瑞穂先生(新潟大学名誉教授)との交流など多彩な側面をご紹介します。

2017年

10月4日(水)～11月12日(日)

新潟大学旭町学術資料展示館

【関連講演会】 10月8日(日) 会場：有壬記念館(新潟市中央区旭町通1-757)

■13:00～16:00(12:30 開場) ■定員120人(要申込) ■入場無料

- ◆開演挨拶 高橋 姿氏(新潟大学学長)
- ◆講演①牛木辰男氏(新潟大学医学部長)
「教師としての小片 保先生」
- ◆講演②山内春夫氏(新潟大学名誉教授)
「医学部陸上部と俳句と小片先生」

- ◆講演③加藤克知氏(長崎大学名誉教授)
「小片 保先生の人類学研究と思い出」
- ◆講演④小片 守氏(鹿児島大学大学院教授)
「父・小片 保のこと」